



新光商事 株式会社
Shinko Shoji Co., Ltd.

2011年3月期決算説明会

- 決算の概要
- 今後の施策
- 当期の見通し

2011年5月19日

代表取締役社長 北井 暁夫

資料取り扱い上の注意

このプレゼンテーション資料で述べられている当社の将来に関する見通しは、現時点で知りうる情報をもとに作成されたものです。

あくまでも現時点での将来予想であり、リスクや不確定要素を含んでいることから、実際の業績は大きく異なる結果となることがあります。

それらのリスクや不確定要素の主なものは、以下のとおりです。

- ・主要市場(日本、アジア等)の経済状況、消費動向
- ・半導体業界再編等による影響
- ・エレクトロニクス産業における技術トレンドの変化
- ・当社の主要製品市場における需給の急激な変動
- ・ドル等外国通貨の対円為替相場の大幅な変動

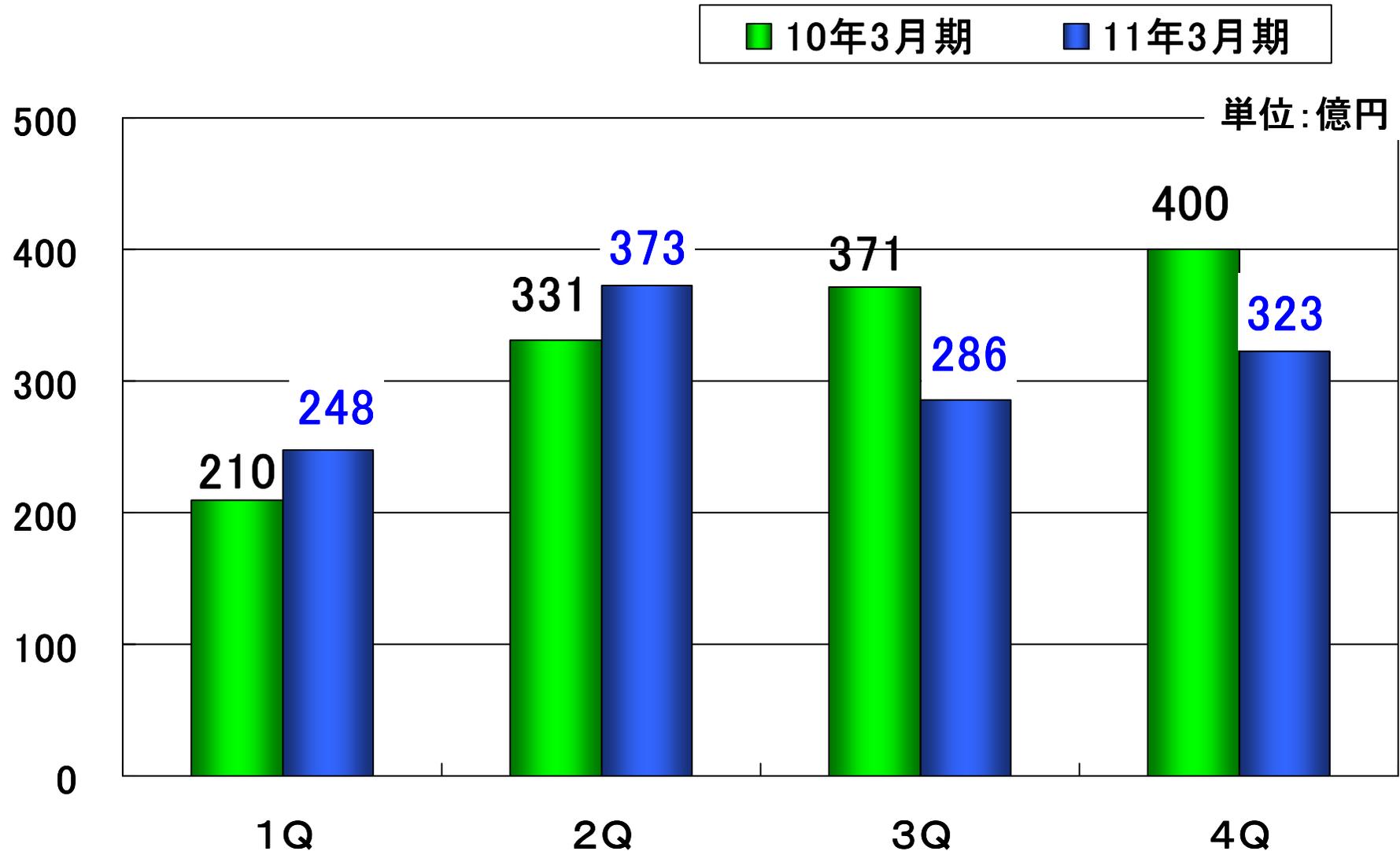
決算の概要

2011年3月期連結決算のポイント

娯楽機器関連が低調に推移し、減収減益

- 娯楽機器関連の市場低迷、当社担当機種種の減少
- 産業機器関連はアジア市場向けで大幅増加
- 電装関連は下期調整が入るも堅調に推移
- ルネサスエレクトロニクス新特約店として旧ルネサス製品の商権を獲得
- 東日本大震災の影響は軽微

11年3月期 四半期別 売上高 前年同期比較



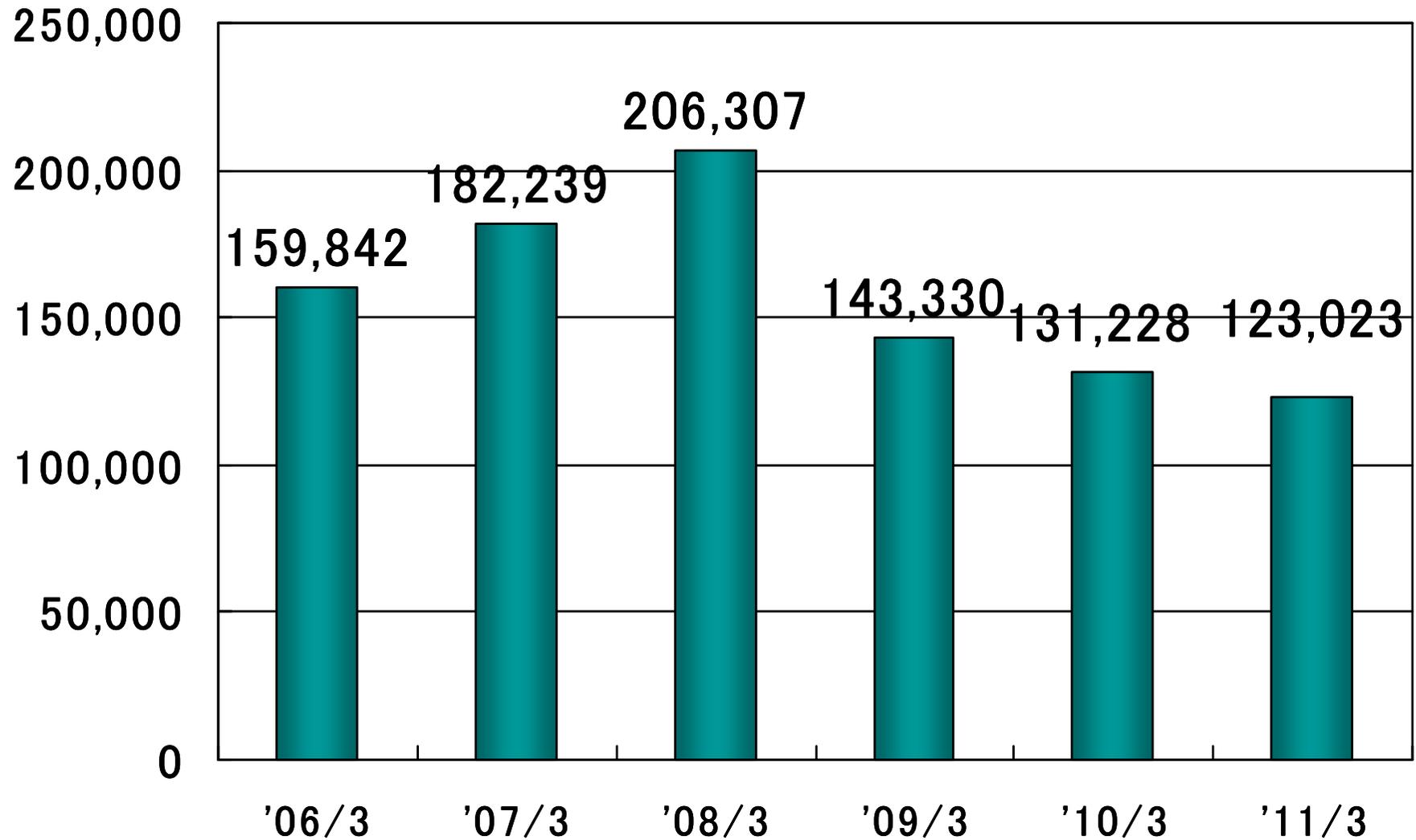
決算の概要

(百万円)

	10年3月期	11年3月期	前期比	業績予想 (10年10月29日発表)	業績予想比
売上高	131,228	123,023	93.7%	120,000	102.5%
売上総利益	10,431	9,772	93.7%	—	—
販管費	7,813	7,669	98.2%	—	—
営業利益	2,618	2,103	80.3%	2,100	100.1%
経常利益	2,552	2,127	83.3%	2,100	101.3%
当期純利益	1,638	1,126	68.7%	1,200	93.8%
1株当たり 当期純利益	66円20銭	45円50銭	68.7%	—	—
1株当たり 配当金(年間)	40円00銭	30円00銭	75%	—	—

売上高推移

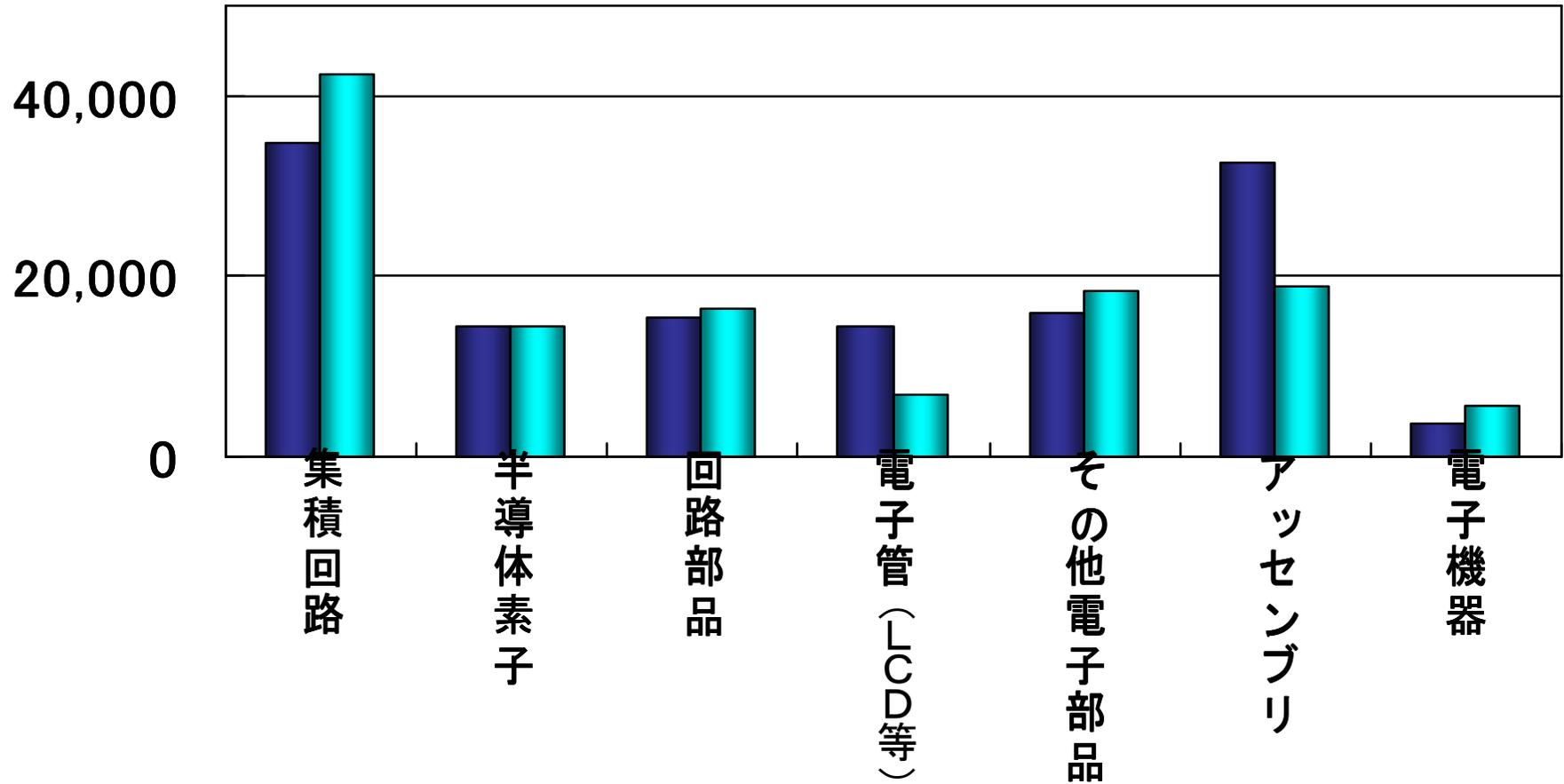
(百万円)



品種別売上高構成② セグメント前年同期比較

■ 10年3月期 ■ 11年3月期

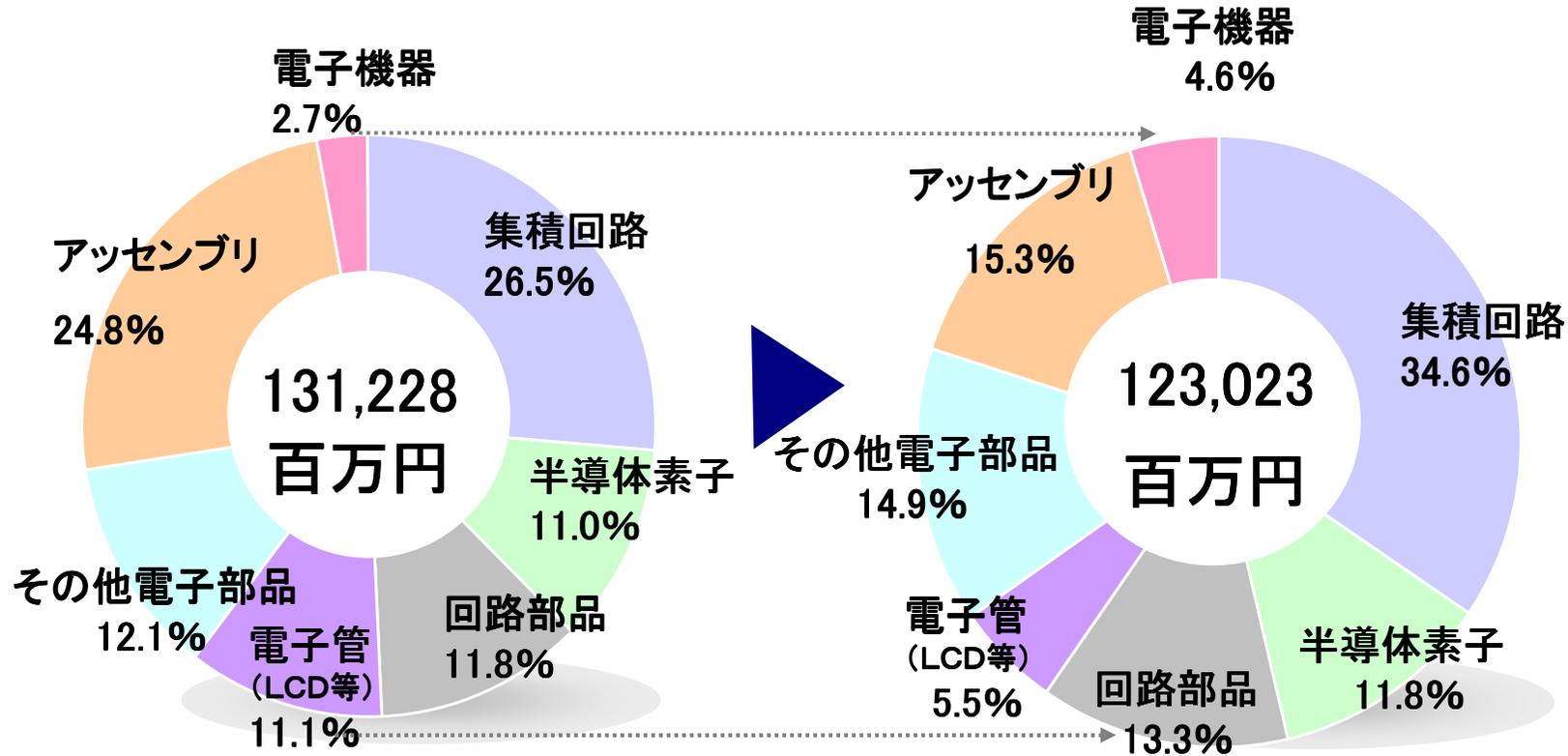
(百万円)



品種別売上高構成①

【10年3月期】

【11年3月期】

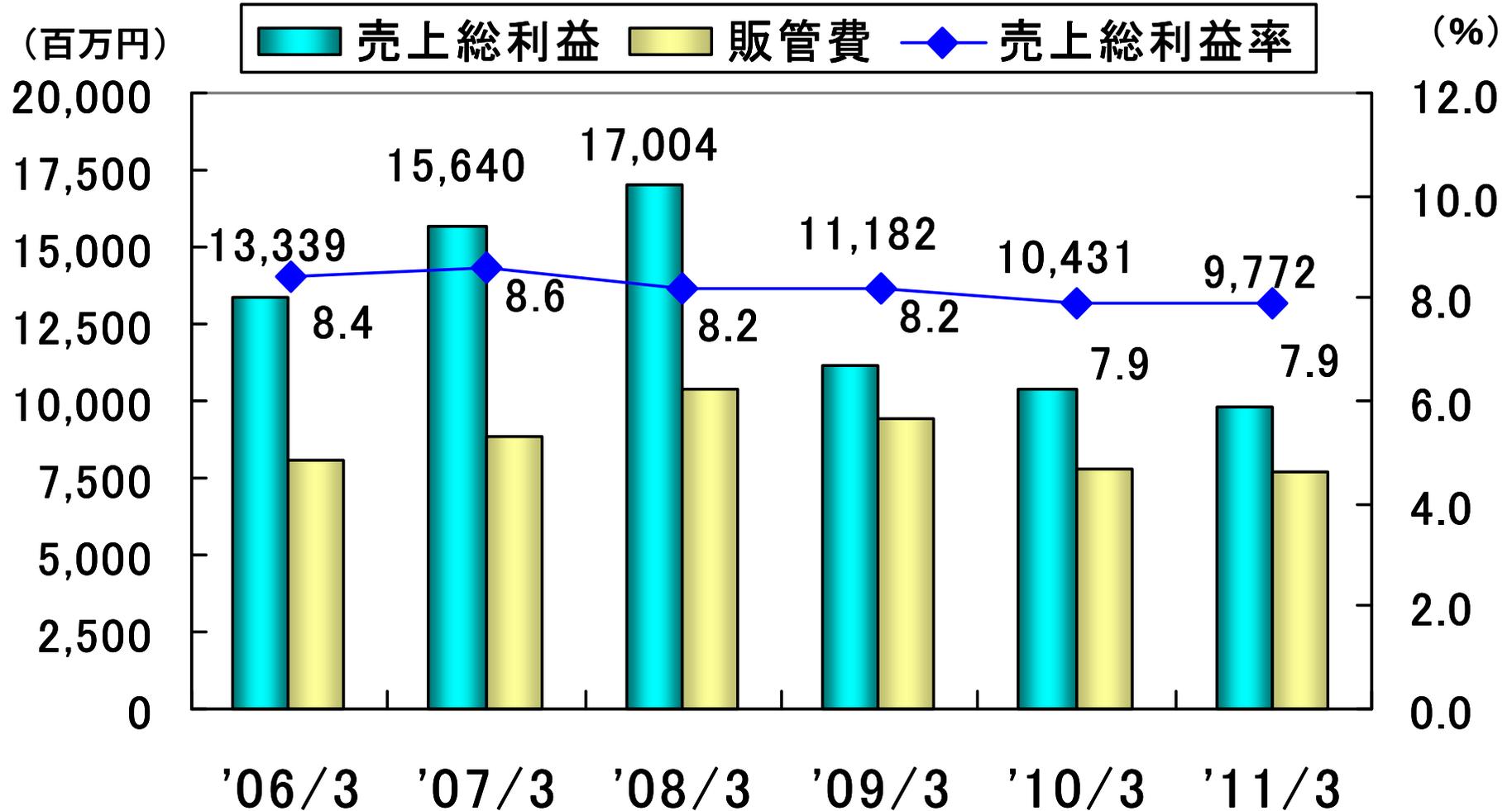


(注) 決算短信のセグメントは3種類

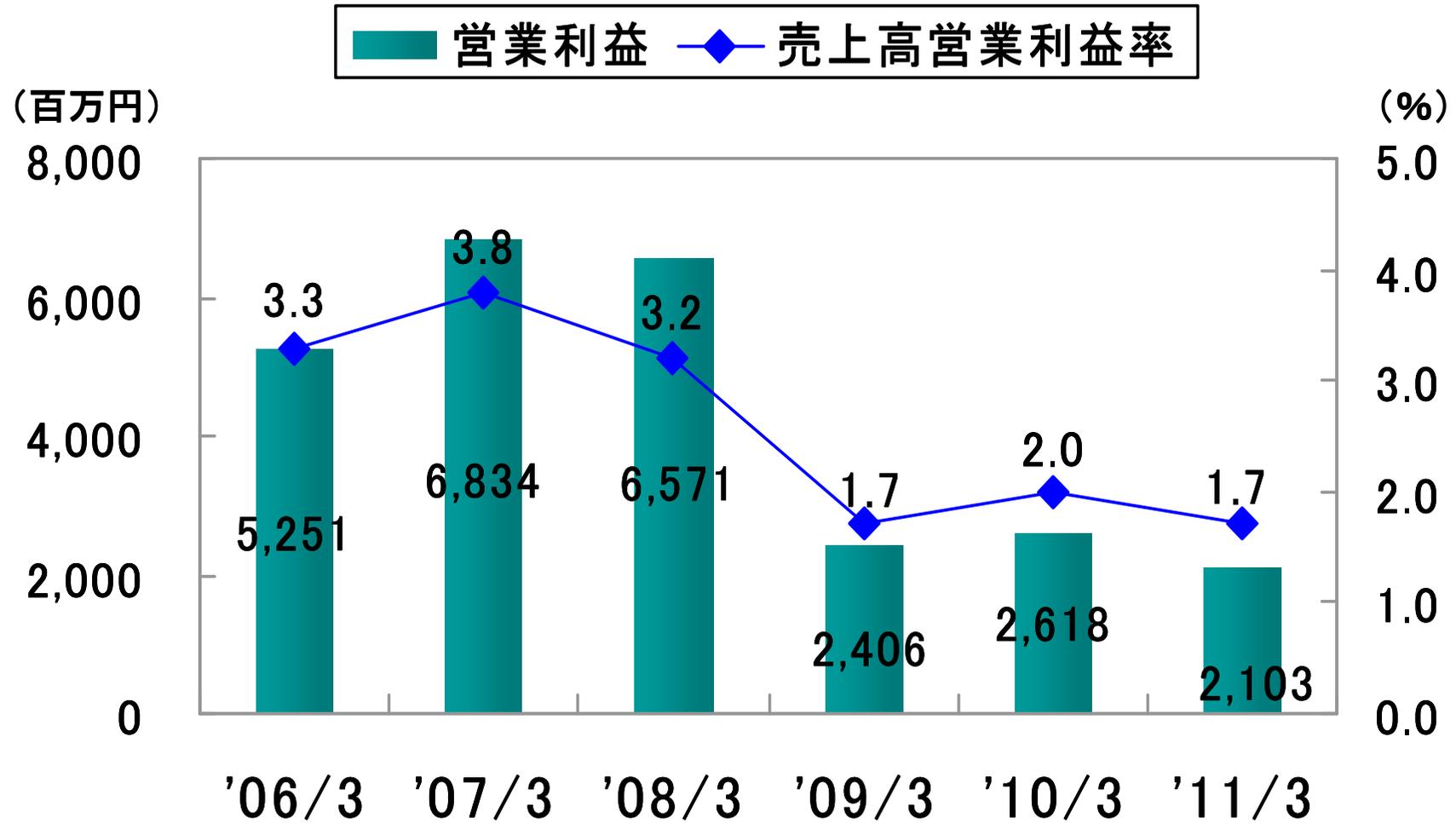
分野別の動向(前年同期比)

	11年3月期	動 向
通信		新規商権が寄与
電装		下期生産調整なるも順調に回復
産業		アジアを中心とした輸出関連が大幅に増加
民生		ゲーム機向け新機種が寄与したものの横ばい
OA		海外向けは堅調、国内向けは低調
娯楽機器		市場の低迷と当社担当機種 of 減少で大幅減

売上総利益／売上総利益率



営業利益／売上高営業利益率



特別損益等の主な増減要因

(百万円)

	10年3月期	11年3月期	増減額
特別利益	110	46	△64
特別損失	248	259	11
うち、投資有価証券評価損	0	84	84
固定資産売却・除却損	73	12	△60
特別退職金	46	0	△46
災害による損失	0	50	50
税金等調整前当期純利益	2,415	1,914	△501
法人税等	705	677	△28
うち、法人税等調整額	5	30	25
少数株主利益	△70	△110	△39
当期純利益	1,638	1,126	△512

要約貸借対照表1

(百万円)

	10年3月期	11年3月期	増減額
資産合計	86,324	70,743	△15,581
流動資産	78,614	63,515	△15,099
うち、現金及び預金及び 有価証券(NCD)	21,299	10,608	△10,691
売掛債権等	38,945	31,966	△6,979
たな卸資産	12,171	12,452	281
固定資産	7,709	7,227	△481
うち、投資有価証券	2,545	2,300	△244
関係会社株式	226	133	△92

要約貸借対照表2

(百万円)

	10年3月期	11年3月期	増減額
負債合計	38,055	22,764	△15,290
流動負債	35,094	21,261	△13,833
買掛債務	29,365	15,856	△13,508
短期借入金	3,303	2,752	△551
1年内返済予定の長期借入金	1,000	1,500	500
未払法人税等	527	172	△354
固定負債	2,960	1,502	△1,457
長期借入金	1,500	0	△1,500
純資産合計	48,268	47,978	△290
うち、その他有価証券評価差額金	182	84	△97
為替換算調整勘定	△1,202	△1,818	△616

キャッシュ・フロー

(百万円)

	10年3月期	11年3月期	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,609	△7,889	△14,498
投資活動によるキャッシュ・フロー	△412	△217	195
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,211	△2,407	△1,195
現金及び現金同等物の期末残高	21,299	10,608	△10,691

今後の施策

今後の施策

- 1 ルネサスエレクトロニクスのビジネスの状況について
- 2 アッセンブリビジネスの取組みについて
- 3 DRAMビジネスの状況について
- 4 娯楽機器事業の現状と見通し
- 5 NT販売株式会社への増資について

1. ルネサスエレクトロニクスビジネスの状況について①

1. ルネサスエレクトロニクス那珂工場の状況

10月末に被災前の製品供給レベルに復旧の見通し

■200mmライン 6月1日生産再開の予定

■300mmライン 6月6日生産再開の予定

* 復旧スピードを加速

2. 市場の部品入手難による業績への影響について
当初計画の16%減少と予想

1.ルネサスエレクトロニクスビジネス状況について②

●国内主要顧客の商権移管の状況

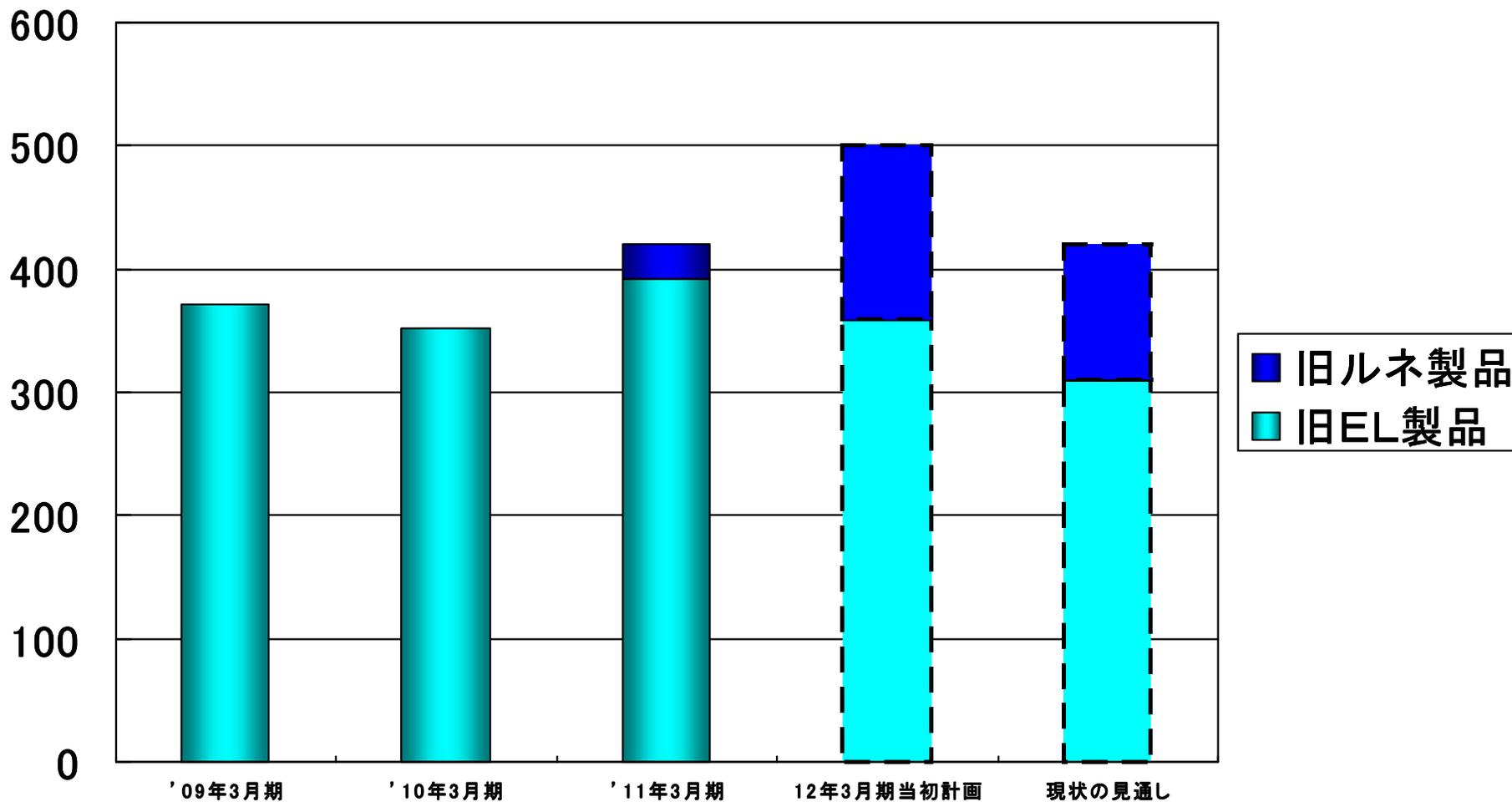
【当社主要担当顧客と移管スケジュール(納入ベース)】

富士通	2011年2月～
京セラ	2010年11月～
セイコーエプソン	2011年1月～
富士通テン	2011年4月～
ホンダエレシス	2011年1月～
ファナック	2011年4月～

1. 東日本大震災の影響について③

(ルネサス製品 現状の見通し)

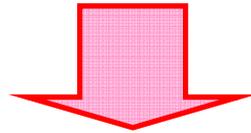
単位:億円



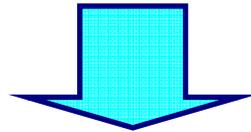
2. -①アッセンブリビジネス状況について

アッセンブリビジネス市場環境の変化

急激な円高



産業関連の海外生産移管が加速
(小ロット生産品も海外生産へ)



海外でのアッセンブリビジネスの商談が増加

2. -②アッセンブリビジネス(娯楽機器以外)状況について

■海外でのビジネス件数が増加

■2010年度 採用実績 8社

国内アッセンブリ 4社

海外アッセンブリ 4社

■2011年度 採用検討 12社

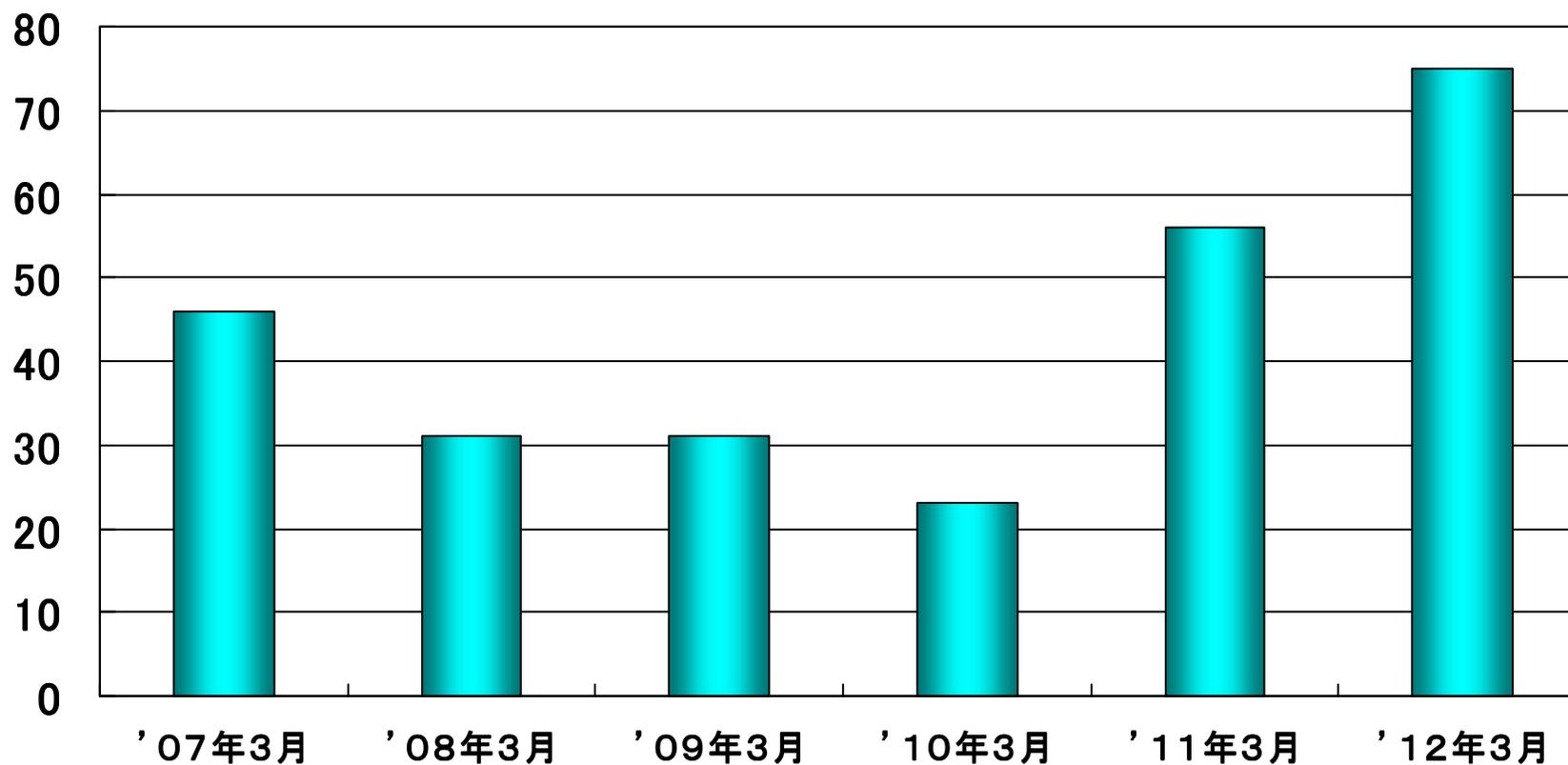
国内アッセンブリ 4社

海外アッセンブリ 8社

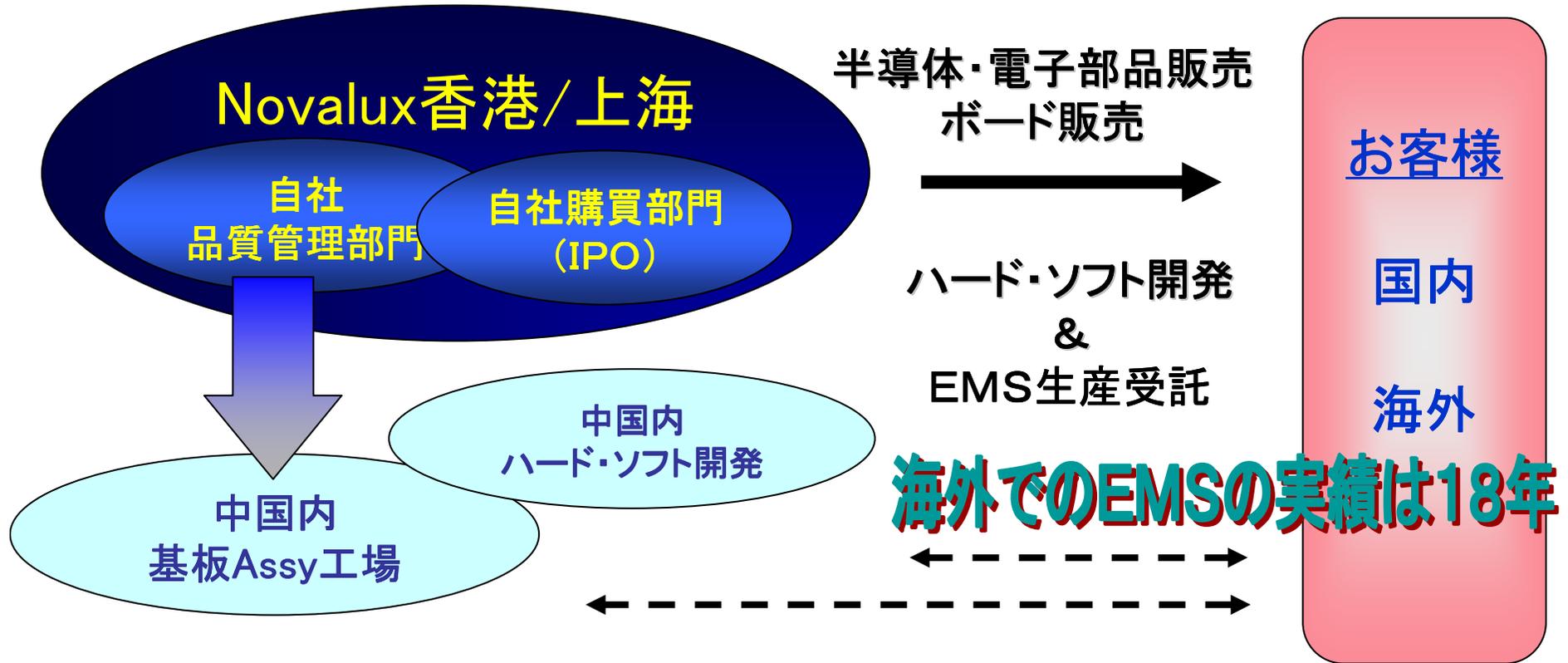
アッセンブリビジネス(娯楽機器以外) の売上実績見込

■ 娯楽機器関連以外のアッセンブリビジネス

単位: 億円



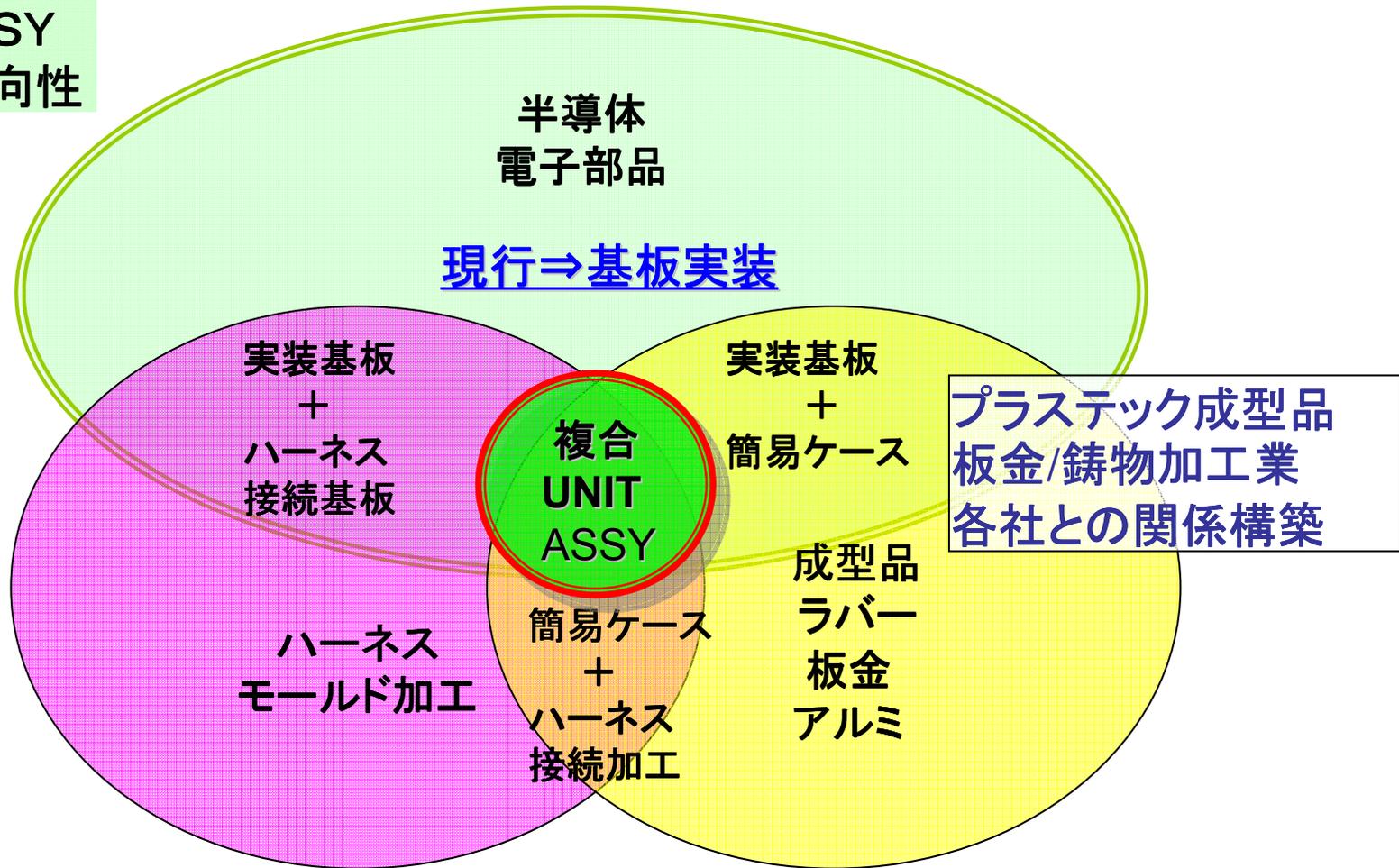
中国市場のサポート体制



- ①中国市場のお客様
中国系 約300社 日系・欧米系 約100社
- ②中国市場での仕入先
特約店契約相当 16社 EMS関連 約200社

基板実装から完成品組立てへ

中国ASSY
今後の方向性



中国内にて、完成UNIT組立までを計画

中国大陸内 新規販売拠点

品管事務所

既存事務所

新規設立

天津

大連

2011年1月

重慶

2011年4月

Novalux上海

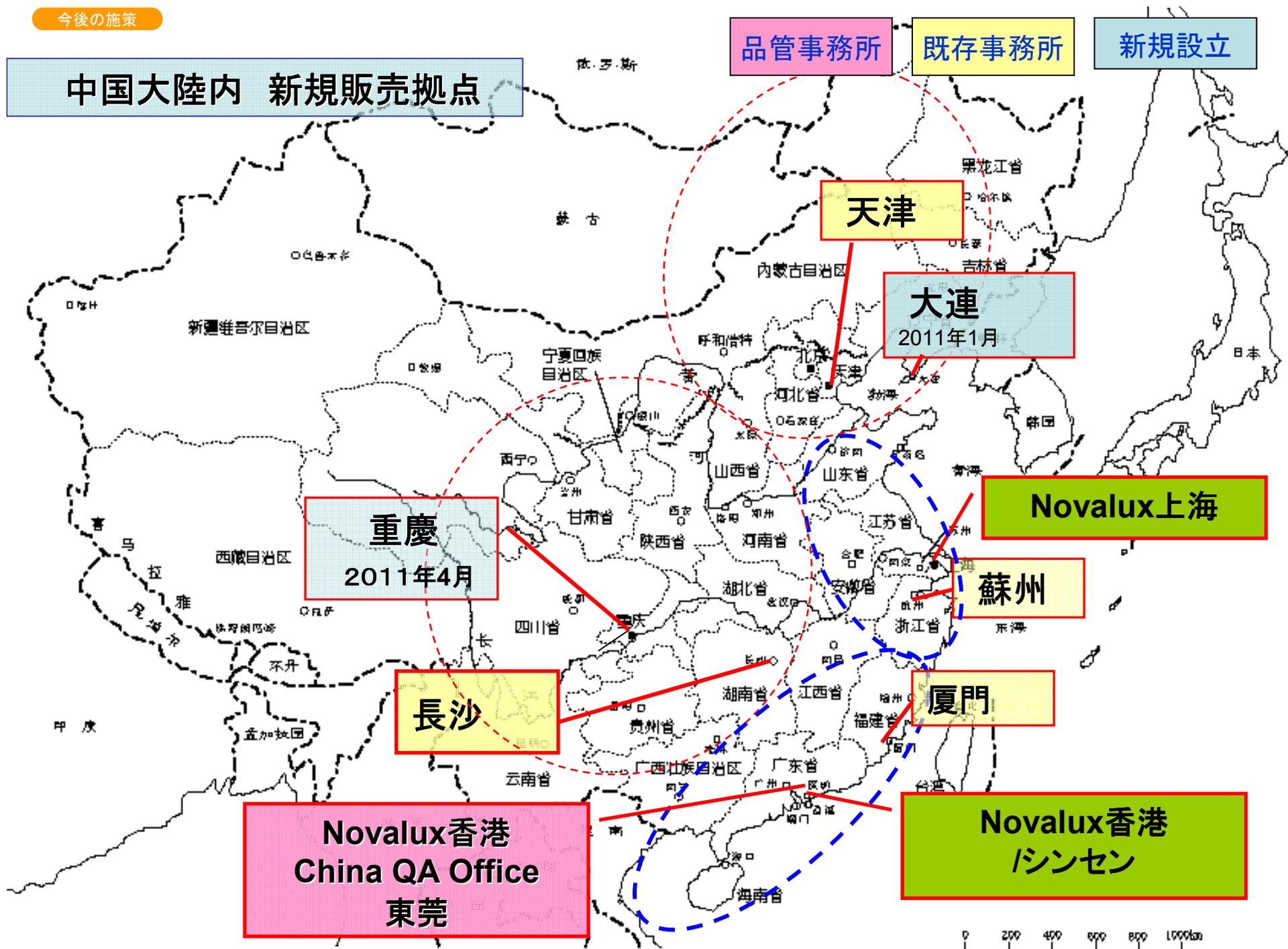
蘇州

長沙

厦門

Novalux香港
China QA Office
東莞

Novalux香港
シンセン



3. DRAMビジネスの状況について

携帯電話向けDRAM(ナニヤテクノロジー製)

2011年度3Qより本格的に立上げの見通し

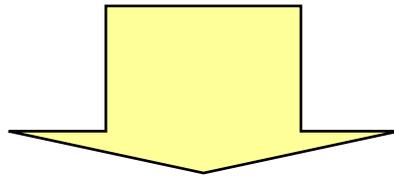
* 今期業績への影響予想

営業収入:50百万円(通期)

4. 娯楽機器事業の現状と見通し①

【ホールの経営事情について】

- 遊戯機リサイクルの推進が加速
- 震災の影響による営業の自粛（営業時間短縮等）



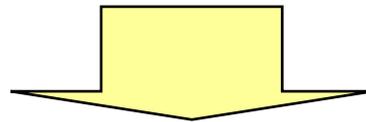
【遊戯機市場について】

- 2011年度も市場の低迷が続く
 - ・部品入手難による新機種投入の遅れ
 - ・被災地ホールの需要減少

4. 娯楽機器事業の現状と見通し②

【 当社の2012年3月期の見通し 】

●市場全体は低迷するも、当社担当機種が増加の見通し



● 2012年3月期の売上高は大幅に増加の予想

5. NT販売株式会社への増資について

1. NT販売株式会社の現状出資内容

- ・当社とNECTーキンとの合弁会社
- ・現状出資比率 51:49

2. 増資の内容

- ・第3者割当増資 217百万円
- ・NECTーキンからの譲受 57百万円

3. 増資後の出資比率

当社:NECTーキン 67:33

(単独で意思決定権の確保)

2012年3月期の見通し

連結業績見通し

(百万円)

	11年3月期 実績	12年3月期 見通し	前期比
売上高	123,023	130,000	105.7%
営業利益	2,103	2,200	104.6%
経常利益	2,127	2,200	103.4%
当期純利益	1,126	1,300	106.6%

株主還元について

● 1株当たり配当金

	11年3月期 (予想)	12年3月期 (予想)
中間	15円00銭 (実績)	15円00銭
期末	15円00銭	15円00銭
年間	30円00銭	30円00銭

ご清聴ありがとうございました。